

令和 7 年度 経済建設委員会 委員派遣報告書

会 派 名	経済建設委員会
議 員 名	田中 裕規、村上 真以、石井 克昭、住田 誠、高原 伸一、 高木 武子、中重 伸夫
議員派遣先名	空港周辺施設（八天堂ビレッジ、マイ・フローラプラント、リンクウ STORAGE、広島県立中央森林公園、広島県動物愛護センター、広島空港 RENT-A-Car. Port、広島空港旅客ターミナル）

派遣費用

科 目	支出額	摘 要
	—	
合 計		0 円

1 三原市での課題と派遣の目的（本市の現状と課題を明確に）

本市が有する地域資源である広島空港及びその周辺施設に着目し、空港周辺の活性化をテーマに調査研究をしていることから、現地の視察を行った。また、（株）空・道・港及び広島国際空港（株）と空港に関する活動内容等について意見交換会を行った。

2 実施概要

実 施 日 時	派 遣 先	空港周辺施設（八天堂ビレッジ、マイ・フローラプラント、リンクウ STORAGE、広島県立中央森林公園、広島県動物愛護センター、広島空港 RENT-A-Car. Port、広島空港旅客ターミナル）
令和 7 年 10 月 17 日（金） 9：30～15：30	担 当 部 局	
報 告 内 容 ・ 所 感	<p>1 （株）空・道・港との意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの空港に関する活動内容と今後の計画について意見交換を行った。 ・ 新型コロナウイルスの影響を受けながらも、さまざまな観光事業に取り組まれていた。 ・ 空港周辺にはさまざまな「体験」ができる施設が揃っており、「体験」は需要が高まっていることから、三原の活性化のために活用すべきであるという意見があった。 ・ 空港周辺の活性化は、DMC、観光協会、行政などみんなが協力して進めていかなければいけない。各組織それぞれ役割があると思うが、連携して取り組んでいくための取りまとめや議論の投げかけは行政に担ってほしいという意見 	

	<p>をいただいた。</p> <p>2 広島国際空港（株）との意見交換会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの空港に関する活動内容と今後の計画について意見交換を行った。 ・海外からの観光客に向けたPR活動や、地域連携の取組として地元の中学生と連携したプロジェクトを行うなど、さまざまな活動をされていた。 ・三原の経済をまわしていく手段の一つとして、空港周辺を盛り上げていくという提案にしてはどうかとの意見をいただいた。また、三原全体の活性化に繋げていくためには、空港から三原の中心市街地へのアクセスが悪いので、そこを改善しなければいけないのではないかと意見もいただいた。 <p>3 その他空港周辺施設の見学（マイ・フローラプラント、リンクウ STORAGE、広島県立中央森林公園、広島県動物愛護センター、広島空港 RENT-A-Car. Port、広島空港旅客ターミナル）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設を見学し、それぞれの施設でさまざまな「体験」ができることが分かった。 ・空港利用客の交通利便性を考えたレンタカーショップが整備されており、今後、空港施設の改修も計画されているため、ますます空港利用客が増えるのではないかと感じた。
市政に活かせること まとめ	<p>今回の視察を通じて、広島空港および周辺施設には「体験型観光」「回遊性」「滞在価値の向上」といった観光需要に応える資源が多数存在していることが確認できた。しかし、これらの資源が三原市街地の賑わいや地域経済の活性化に繋がっていないという事も明らかになった。</p> <p>＜ 視察を通じて得た気付き ＞</p> <p>（１） 体験型観光の需要増加に対応できる環境が整っている。</p> <p>八天堂ビレッジ、森林公園、動物愛護センターなど幅広い体験型コンテンツが集積しており、空港周辺エリアの成長余地は大きい。</p> <p>（２） 空港周辺の会社は地域との協働を求めている。</p> <p>中学生とのプロジェクト、インバウンドPRなど、地域連携を積極的に進めており、行政には連携の中心的役割が期待されている。</p>

（３）市街地とのアクセスが弱く、回遊性が生まれていない。
空港利用者が市街地へ流入しづらい現状があり、地域経済との結びつきを強化する必要がある。

広島空港周辺は、本市にとって大きな地域資源であり、観光・交流・経済の中心的拠点として発展の可能性を大きく秘めている。これらの資源を十分に活用し、本市全体の活性化へ繋げる為には、交通アクセス改良、体験コンテンツの体系化、行政との連携強化が必要に感じた。

今回の視察を踏まえ、空港周辺エリアと本市全体を有機的に結びつける施策を検討し、三原市の接続的な発展に向けた具体的な取り組みとなるよう進めていきたい。